

# CiteScoreの算出方法 (Impact Factorとの比較)



## CiteScoreの算出方法

論文が平均で何回引用されたかを示す指標

開発元: Elsevier

使用データベース: Scopus

## Impact Factorの算出方法

論文が平均で何回引用されたかを示す指標

開発元: Clarivate Analytics

使用データベース: Web of Science

A. 引用している論文



B. 出版された論文



$$\text{CiteScore 2019} = \frac{\text{A. 2016~2019年に出版された論文が2016~2019年に引用された回数}}{\text{B. 2016~2019年に出版された論文数}}$$

文献タイプ: A B とも査読文献 (Article、Review、Conference Paper、Book Chapter、Data Paper)

補正: なし

自己引用: 含む



$$\text{Impact Factor 2019} = \frac{\text{A. 2017~2018年に出版された論文が2019年に引用された回数}}{\text{B. 2017~2018年に出版された論文数}}$$

文献タイプ: A は全文献タイプ、B はCitable Items (Article、Review)

補正: なし

自己引用: 含む

# Scopusで利用できる他のジャーナル評価指標 (SNIPとSJR)



## SNIP (Source Normalized Impact per Paper)

分野による引用のされやすさの違いを考慮して被引用率を補正した指標 (平均 = 1)

開発元: Leiden University CWTS

使用データベース: Scopus

## SJR (Scimago Journal Rank)

引用元のジャーナルの評判によって引用に重み付けした指標 (平均 = 1)

開発元: Scimago Lab

使用データベース: Scopus

A. 引用している論文



B. 出版された論文



$$\text{SNIP 2019} = \frac{\text{A. 2016~2018年に出版された論文が2019年に引用された回数}}{\text{B. 2016~2018年に出版された論文数}}$$

$$\text{SJR 2019} = \frac{\text{A. 2016~2018年に出版された論文が2019年に引用された回数}}{\text{B. 2016~2018年に出版された論文数}}$$

対象文献タイプ: A BともArticle、Review、Conference Paper (参考文献がない文献は除外)

補正: 分野

自己引用: 含む

対象文献タイプ: A BともArticle、Review、Conference Paper, Short Survey

補正: 引用元のジャーナルの評判

自己引用: 最大33%